



学校だより

# 雪小っ子

NO. 45

西海市立雪浦小学校

校長 浅田 眞理

平成28年12月 6日 発行

## 無人島を活用した自然体験学習遠足 長崎新聞に記事が掲載される

12月4日（日）の長崎新聞に、標記遠足の記事が掲載されていました。自校の記事が新聞に掲載されるということは、大変嬉しいことですね。先日から連続して掲載されており、非常に満足しているところです。下に記事をコピーしていますので、読んでおられない方はお楽しみください。



無人島「田島」で  
散策など楽しむ

雪浦小児童が遠足

西海市大瀬戸町の市立雪浦小（浅田眞理校長）の全児童34人が11月29日、同市西彼町の大村湾体験型リゾートの無人島「田島」を遠足で訪れ、島内散策などを楽しんだ。

田島は周囲3・2キロ、面積約6・4ヘクタールで、同町亀浦地区から船で約5分の場所。1980年ごろから無人となっていたが、東京で社会福祉法人を運営する経営者が島を購入し、2013年に自然体験ができるリゾート地としてオープンした。



島内散策を楽しむ児童  
|| 西海市、田島

児童は船で上陸し早速、4班に分かれて島内を散策。海岸で貝殻や、波に洗われて角が取れたガラス片「シーグラス」などを拾ったり、森の中にあるツリーハウスで遊んだりしながら探検。火おこしや海水を煮つめる塩作りも体験した。

6年の浦里知愛さん(12)は「キノコなど普段見つけることができない植物を発見できて楽しかった」と話した。  
(小槻憲吾)

### ふれあい集会（人権集会）

人権とは、人が生まれながらにもっている権利。しかし、その権利は、人間の勝手な判断で保障されないことが多く、様々な問題としてこの社会の中に存在しています。

会の中で、子供たちに対し「みんな違っていいはずなのに、時に友達と比べたり、違いを馬鹿にしたり、いじめたり、人間として時に醜い心が顔を出すことがある。でも、これでは笑顔いっぱい学校は、地域は作れない。仲間と幸せに生きていくために、あなたがいてくれてありがとう、そんな感謝の気持ちをいつもみんなでもとう」というような話をしました。

美しい言葉が咲き合う学校。これが本校が求めている学校の姿。みんなで心を通い合わせて求めていきます。



### 全校朝会・真珠園交流

本日の朝の時間は全校朝会で竹本支援員の講話。竹本支援員が5歳から続けている剣道の礼式について教えてもらい、みんなで実際にやり、礼儀のすばらしさを体感しました。

また、3・4時間目は真珠園との交流で校地内への花の苗植えを行いました。真珠園の方々が大切に育てられた花の苗500ポット以上を一つ一つ丁寧に植えていきました。開花が待ち遠しいです。

